

施設課

□ 病院整備計画検討ワーキンググループ

病院整備計画に関する企画・立案・推進等を行うため、当院の経営企画本部に病院整備計画検討ワーキンググループを設置し、施設整備計画に係る企画・立案・推進等を行っています。今年度は、本館改修工事の事業費について審議し、経営会議での附議を経て工事契約締結し、本館改修工事を着工しました。また、1階玄関ホール等の改修事業の計画内容の審議を行い、本館改修工事への追加契約を決定しました。

具体的な改修計画を策定するために設けた専門部会（ICU病棟検討ワーキンググループ、ハイブリッド手術室検討ワーキンググループ等）においては、施工段階での工事内容と院内の運営面等との整合を図るための協議事項の検討を行い、契約内容についての変更事項についての審議を実施し整備を推進しています。

□ 本館改修工事实施設計完了と工事契約の締結

実施設計は、委託先の㈱日建設より、4月末に設計図書を受領し完了しました。昨年度、ECI選定方式にて入札を行い第一交渉権者となった大成建設（株）へ、実施設計図書を送付し、本院と施工者により設置した技術協力会において技術的かつ合理的な施工方法の検討や提案、金額折衝を含めた協議を重ね、院内での審議を経て、6月に工事契約の締結に至りました。

□ 本館改修工事

本館は2001年の完成より20年以上経過し、急速な医学の発展や患者ニーズの高度化により医療機能の拡充が必要となり、昨年度完成した新館への機能移転により本館の機能強化を図る構想をたて、先進医療の実践、急性期医療への対応を図り、快適・安全・清潔な医療環境の向上のために本館をリノベーションすることを基本方針としています。また、経年による施設の老朽化についても機能強化を図るゾーンでの対応を行います。工事は、6月より着工し、基本設計で計画した改修工程に基づき工事施工を進めています。

【改修工事内容】 但：[移転元を記載] 記載なきは同フロアでの移転を示す

8階 NICU 9床

MEセンター[5階から移転] (旧8階CCU・8東病棟 東ウイング部)

6階 化学療法センター34床[1階から移転] (旧6階医局)

6階 血液浄化センター20床[4階から移転] (旧6階部長室+医局)

6階 医療安全管理室+感染制御対策室 [5階から移転]

部長室4室新設 (旧6階北側幹部ゾーン)

6階 看護管理室 [5階から移転] + 医局 (旧6階事務部+医局1部)

6階 歯科口腔外科[3階から移転] (旧6階北西幹部ゾーン) <建築追加工事>

5階 眼科外来 [3階から移転] (旧きたのホール+第5~7会議室)

以上、2021年度 完成

8階 GCU 12床 (旧8階NICU)

5階 リハビリテーション科(4階から移転) (旧5階図書室・看護管理室 他)

B1階 低侵襲センター、X-TV 3拡充 (低侵襲センター居ながら改修)

以上、2022年4月 完成予定

「2022年工事予定」

4階 ICU病棟10床+麻酔科医局 (旧血液浄化+リハビリセンター)

3階 ディ・サージャリー室2室<眼科+他科> (旧眼科外来)

「2022年秋着工予定・2023年夏完成予定」

4階 ハイブリッド手術室+手術室 各1室 (現ICU8床)

□ 工 事 (上記の本館改修工事除く)

本 館

B2階 男子更衣室を医事課事務室に改修

薬剤部 無菌室改修工事(Ⅱ期) 女子更衣室扉修繕(ダイノックシート貼)

注射薬自動払出システム更新に伴う 諸工事

B1階 診療用放射性同位元素使用施設廃止に伴う汚染検査

第3CT室改修工事(CT装置 新規購入)

MRⅠ-1機器更新に伴うエアコン更新工事

1階 代表電話6階から1階へ移設、電話グループ増設(予約センター)

2階 看護相談室3改修工事

精神科エリア外来等改修工事(血液内科・看護相談室2室 移転)

3階 Dブロック 皮膚科処置室他 改修工事

8階 NICU・GCU ホスピタルアート制作(京都芸術大学)

11階 西病棟 COVID-19病棟に伴う監視カメラ配線工事

14階 健診部 床改修工事

15階 RI施設 排水処理設備・排気設備 撤去工事

外 部 東外壁ネオンサイン更新(LED化)

西側車路舗装工事(インターロッキング部分)

正面玄関車路拡幅工事

新 館

外 部 B階段手摺落下防止対策工事 (保育園児 緊急避難時危険回避のため)

中崎町クリニックモール

電話交換機撤去工事 (クリニックモール撤退に伴う)

COVID-19対応

病棟管理区域変更に伴い、適宜、ナースコールソフト変更(11階東西、7階東西)

11階東西病棟カメラ・モニター増移設・配線工事

10階東病棟個室陰圧化(1012~1020) 館内放送アナウンス変更

8階西カンファレンス室陰圧化

6階血液浄化センター(17~19ベット)陰圧化

4階ICUカメラ配線設置

1階旧化学療法室→発熱外来 風向調整

8階西(863~869)陰圧化

9階東病室陰圧化

1 1 階東西ナースステーション陽圧 1 2 階東病棟陰圧化

□ 更新修理保全

地下3階受水槽（105 m ³ ×2基）更新	自火報設備 分散処理盤蓄電池交換
蒸気遮断弁交換（HEX-185用）	地下1階コンビニ防火シャッター更新
消火採水ポンプ呼水槽交換	手術室HEPAフィルター交換
厨房放流ポンプ2基交換	8階北西横引・南系統PS雑排水管洗管
地下1階段差解消機カメラ設置	血液内科診察室 医療ガス追加（0・V）
西側ドライエリア通気管腐食更新	設備統合コントローラー更新
5階東 給湯（往）修理（凍結工法）	手術室ROOM11扉補修

（主な工事項目のみ列記）

□ 西館活用

事務部内に、西館運用の検討会を設置し、本館・新館機能を補完する集約したストックスペース（各種臨床情報のデータ保管・管理機能を中心）として有効活用していくようにしている。

□ 各種委員会

施設課において所掌する院内の各種委員会は以下の通りです。

防災対策委員会、医療ガス安全管理委員会、省エネルギー推進委員会

また、施設課業務に密接な委員会は、以下となります。

北野BCP委員会、放射線安全管理委員会、特定放射性同位元素防護委員会、苦情処理委員会

□ 建物設備管理

日常機器運転業務・日常巡回点検・月例点検業務・週間点検業務・不具合処理・年間保守作業
対応業者関係受付立会業務・他緊急時対応・医療器不具合時の一次対応等を行いました。

本年度のエネルギー使用量ですが、総合電力使用量は、前年度に比べ、1,196,447kwh の増加
となり、対前年比 7.9%の増加となりました。この使用量には新館 2,117,000kwh が含まれてい
る為、本館としては 531,453 kwh 減少(96.38%)となりました。

ガス使用量は、対前年度比 2.7%、本館使用量で 53,906 m³増加。要因は、コージェネレーショ
ン発電設備の運転時間増加、吸収式冷温水発生器に消費した使用量が増加した事であると考えら
れます。吸収式に関しては、夏季使用量は減少推移していましたが、冬季の暖房負荷に 12 月か
ら 2 月の 3 か月間で、55,910 m³、年間でも 58,010 m³使用量が増加しました。冬季の低気温の影
響を受け、暖房負荷を増大させる為、追加運転せざるを得ない状況でした。

その反面、ボイラーについては、抑制が出来たと考えており、年間 25,597 m³削減できました。
但し、ガス料金単価が原油高の影響を受けている為、3 月より冷房負荷については、電気エネル
ギーから使い切る運転方法に（冷凍チャラー）切り替えて運用変更を開始しています。

原油換算量に換算すると、対前年比で約 6.0%増加し、省エネルギーの年間削減率 1 %につい
ては、達成する事が出来ませんでした。これは、新館が稼働したことによるものであり、本館だ
けで見れば省エネ年間削減率 1%を達成出来ております。

水道については、5,601 m³使用量を削減しており、井水汲上量については、昨年比で 154%とな
り、一昨年と比較しても汲み上げ量が増加しております。

□ エネルギー使用量

電力量 (kWh)	2019年度	2020年度	2021年度	対前年比	対前々年比
本館+新館	14,749,803	15,074,667	16,271,114	107.94%	110.31%

本館のみ 14,685,567 14,154,114 96.38% 95.96%

ガス(m ³)	2019年度	2020年度	2021年度	対前年比	対前々年比
本館	1,915,119	1,929,464	1,983,370	102.79%	103.56%
新館		275	855		
計	1,915,119	1,929,739	1,984,225	102.82%	103.60%

水道使用量	2019年度	2020年度	2021年度	対前年比	対前々年比
本館市水 (m ³)	135,657	131,123	125,522	95.72%	92.53%
本館井水 (m ³)	22,785	17,329	26,713	154.15%	117.24%
新館市水 (m ³)		768	3,706		
計 (m ³)	158,442	149,220	155,941	104.50%	98.42%

□ 不具合対応件数

事故・不具合対応についての総件数は3,614件であり、前年より109件増でありましたが、照明器具の予防保全でLED型器具に取り換えを実施した件数を含んでいますので、全体の件数としては、ほぼ同数となりました。ナースコール設備は更新に伴い、対応件数の減少状況を維持しています。また、給排水関係の対応についても減少しました。固定電話の件数が増加していますが、これは、工事に伴う引越件数が含まれていますので、工事移転がなければ、昨年並みであったと推測します。全体としては、例年並みでありました。

「不具合対応件数」

項目	2019年度 (件)	2020年度 (件)	2021年度 (件)	対前年度比	
				(件)	(比率)
電気	367	480	740	+260	154.17%
電球取替	1286	1264	1202	▲62	95.09%
空調	362	413	361	▲52	87.41%
給排水	888	756	705	▲51	93.25%
建築設備	108	148	173	+25	116.89%
エアシューター	16	43	35	▲8	81.40%
PHS	299	276	250	▲26	90.58%
固定電話	64	82	104	+22	126.83%
ナースコール	118	43	44	+1	102.23%
総件数	3,508	3,505	3,614	+109	103.11%

□ 総括

本年度も、コロナ禍により、コロナ禍対応病棟の拡充対応を適宜実施し、安全区画形成、陰圧区域の形成、ナースコールの区域変更など、安全確保を第一に実施してまいりました。

2021年3月から本格稼働した新館については、完成後、特に大きな問題もなく建物運用できており、11月に実施した1年検査においても大きな懸案事項はありませんでした。

本館改修工事についても、工事施工現場におけるコロナ対策の徹底、院内関係者等との接触の回避を実行し、院内業務への影響を低減し、工事施工による診療制限が無いように工事を進めています。全エリアの竣工時期は2023年夏頃の予定です。

(以下、移転時期と移転部署を列記)

- 10月初旬 6階へ看護部、リソースナース、医局、医療安全管理室、感染制御対策室 移転
- 12月中旬 6階歯科口腔外科3階から移転
- 1月初旬 8階MEセンター5階から移転、NICU新エリアに同フロアにて移転
- 1月中旬 6階血液浄化センター20床 4階から移転
- 1月下旬 6階化学療法センター26床 1階から移転
- 3月中旬 5階眼科外来 3階Cブロックから移転

2022年4月に移転予定の部署は、5階リハビリテーション科が4階から移転、また、GCUエリアも工事が完成し、NICU9床+GCU12床として、5月より本格稼働する予定です。

また、低侵襲センターに関しては、診察しながらの改修工事を実施し、連休などを活用しながら、適宜、工事・引越を繰り返し、X-TV3の拡充工事エリアを除き、完成しています。X-TV3のエリアについては、2022年4月末に再稼働予定です。

2022年3月末、完工高47.9%で、この後、4月移転予定部署エリア、3階ディ・サージャリー室及び4階ICU10床エリア（部分的に着工）の工事を実施予定です。

工事の完成後、各部門の開院に向けての準備・新規調達の納入調整、移転対応については、事務部内に、本館改修移転実務者会議を設置し、工事完成から、保健所検査、院内調達品の納入、新施設での医療開始に向けてのシミュレーションのサポート、移転に伴う什器に引っ越しや掲示物などの取り外し取り付け、院内の患者案内のサイン計画などを施設課中心に実施してきました。また、開院後の施設設備の稼働状況や什器備品の配置レイアウトの微調整などのアフターケアも行い、移転のための診療稼働を最小限にするよう各部門と連携をとり、安全安心な対応を目指しています。

中崎町クリニックモールからの撤退時期が2022年2月に決定した為、地下1階旧エクスナイフ室跡地を第3CT室に改修すべく実施設計後、工事を実施、2022年1月10日にCT本体装置を搬入し、同年2月から稼働しています。さらに、1階化学療法室の跡地利用については、地域医療サービスセンターと入退院支援のさらなる拡充、総合案内の移転・会計時の混雑緩和、がん情報スペースの拡充を目的とした基本計画・実施設計図を作成後、入札を実施し、次年度4月から約1年間の工期で、工事着工予定です。なお、本工事に外来エリアのトイレ改修も含んだ計画としました。

経年劣化に伴う大型放射線機器更新として、MRI-1号機を更新しました。本件は、チラーの大型化に伴い、機器設置場所など、数年前から準備をしており、2021年12月末に旧装置を搬出後、遮蔽工事・エアコン更新工事を実施し、2022年2月11日に新規装置を搬入設置し、再稼働しています。

地下に設置されている各種大型機器の経年劣化に伴う更新工事は、本年度もコロナ禍により保留となってしまいました。その他、経年劣化に伴う設備更新も最低限の実施となってしまいました。

今年度も目標に掲げていた「外注に頼らず、課員で実施できる事は自ら行う」については、特に「コロナ禍対応病棟」新設の際、安全区画形成（アクリル壁設置）、監視カメラ用天井内配線及び機器取付工事、陰圧区画の形成などを自らで実施できたことは、課員其々の技量アップにも繋がったと思います。

【 業務記録 】

□ 諸官庁届出関連

省エネルギー定期報告書・中長期計画書	近畿経済産業局・文部科学省・近畿厚生局
エネルギー消費統計調査	経済産業省
大阪府温暖化防止条例実績報告書	大阪府
大阪府温暖化防止条例対策計画書	大阪府
地下水採取量報告書	大阪府

・ 大阪市提出

建築物設備定期検査報告書	建築物定期調査報告書
防火設備定期検査報告書	水質検査計画策定報告
昇降機定期検査報告書（エレベーター2社・エスカレーター）	
第一種管理化学物質排出量届出書	化学物質管理目標決定及び達成状況届出書
産業廃棄物管理票交付等状況報告書	特別管理産業廃棄物処理計画書
特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書	
ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分状況等届出書	
避難確保計画報告書	

・ 大阪市（北消防署）

防火設備定期検査報告書	防火対象物点検結果報告書
防災管理点検結果報告書	

・ 検査対応

大阪市北消防署	—
大阪市環境局（ばい煙）	コロナ禍により、書類提出のみ
大阪市建設局下水道河川部（特定施設）	コロナ禍により、書類提出のみ

□ 定期点検

手摺点検整備	9 箇所	共用部扉点検	109 箇所
病棟共用部扉点検整備	11 室	外来トイレドア点検整備	9 箇所
車椅子点検整備	221 台	車椅子エアー点検	24 台
点滴台点検整備	171 台	歩行器・三輪四輪車	45 台
ストレッチャー点検	4 台	入浴用ストレッチャー点検整備	2 台
入浴用車椅子・椅子	5 台	ワゴン車点検整備	38 台
空調機フィルター	228 枚	ファンコイルフィルター	4722 枚
ガラリ清掃	1562 箇所	FOAフィルター取替	94 枚
アンギオ室アルコール清掃	医療ガス保守点検	第一種圧力容器検査受検立会	
植栽作業	フィルム回収	廃材廃液回収	小型器具類取付
			ナースコール設備保守点検

□ 日常業務

建具修理 総数 235 件

ハンドル修理	28 件	ドア修理	13 件	シャワー室ドア	42 件
スライド扉修理	71 件	フランス落とし修理	7 件	トイレドア修理	7 件
折戸修理	1 件	窓修理	13 件	把手修理	13 件
サムターン修理	7 件	箱錠修理	3 件	トイレ非常ボトム	2 件
ドアコーサー修理	7 件	鍵穴メンテナンス	21 件		

機器修理・取付総数 304 件

カーテンレール	19 件	カーテンランナー	33 件	感染ラック	20 件
ペーパーホルダー	28 件	収納扉修理	6 件	麻薬金庫	7 件
ラック類組立	51 件	ロッカー鍵修理	8 件	タオル掛修理	6 件
掛時計	15 件	ホワイトボード	42 件	額縁取付	2 件
クローゼット修理	28 件	シャワーフック	1 件	鏡取付	32 件
絵画フック取付	2 件	ブラインドローカーテン	3 件	コップホルダー	1 件

医療関連物品修理 128 件

ベッド修理	6 件	車椅子修理	59 件
歩行器・三輪車・四輪車	7 件	点滴支柱台修理	15 件
ストレッチャー修理	3 件	ワゴン修理	38 件

その他 267 件

手摺キャップ取付	4 件	看護マット貸出回収	11 件	
合鍵作成	109 本	28 件	切文字作成貼付	24 件
ポスターテプラ表示	30 件	窓フィルム貼付	5 件	
壁陥没補修・クロス補修	11 件	コーナーガード取付	15 件	
キャスター取替修理	65 件	工事関連物品移動	7 件	
レイアウト変更	32 件	冷凍庫霜取	7 件	
タイルカーペット貼替	3 件	家具(机・椅子)整理	8 件	
床シート補修	2 件	配線整線	5 件	

案内サイン増設・合板加工(看板、敷板等)・TV 壁掛施工・医局什器組立

CCU 家具扉排気ファン取付・連絡通路扉ガラリ口増設・TEL コーナー扉撤去

除草作業・灌水 東西玄関・車道・スロープ溝清掃 防災訓練

COVID-19 対応(飛沫防止遮蔽板 作成 監視カメラ・カーテンレール設置 他)

改修工事区域 雑工事対応(ブラインドカーテン ⇒ ロールスクリーンへ更新 他)

適正計量管理検査 12 回/年

デジタル血圧計 191 台 水銀血圧計 3 台 マノメーター血圧計 2 台

質量計 140 台(電気抵抗式 81 台・バネ式 30 台・ヘルスマーター 29 台)

体重計修理 14 件

- 芯温計測定検査 12 回／年 計 13 台

- 大型機器院内搬送 2087 台 シュレッダー類搬送 536 箱
 廃液回収 506 缶
 シュレッダー処理 2392 袋 重量 55,590kg (エンボスシュレッダー 18 回、20 袋)

- 研修会場設営・回収 119 件

- 大型ポスター合計 393 枚
 布印刷 25 枚 紙印刷 88 枚 和紙印刷 0 枚 光沢紙印刷 140 枚 合成紙印刷 140 枚
 総長 329.8m 総印刷面積 237.1 m²

医師学会用ポスター、各部署より依頼のもの
 院内部署移動による案内地図・案内掲示物 作成